

混沌する聖域

インターフェイスの再考と豊洲移転に対する築地改修案

石田研究室 齊藤 健太

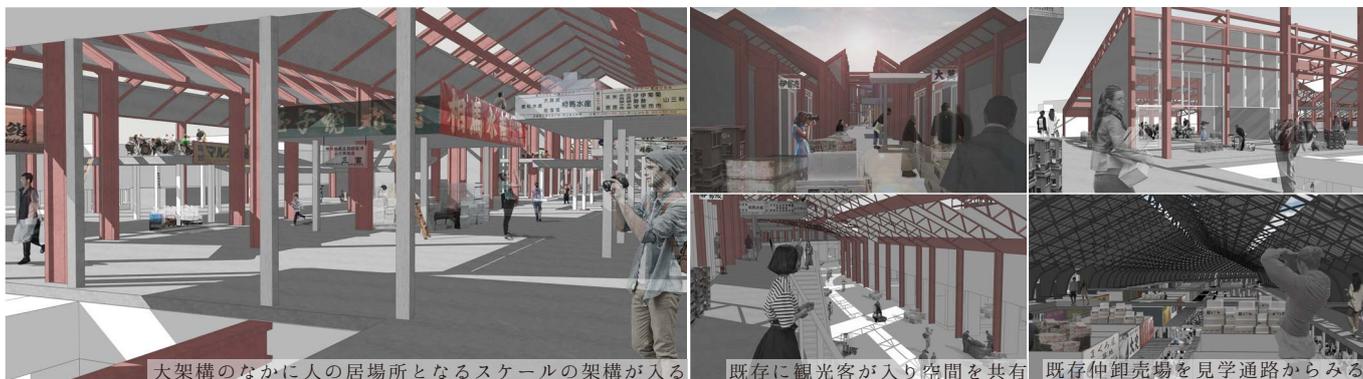
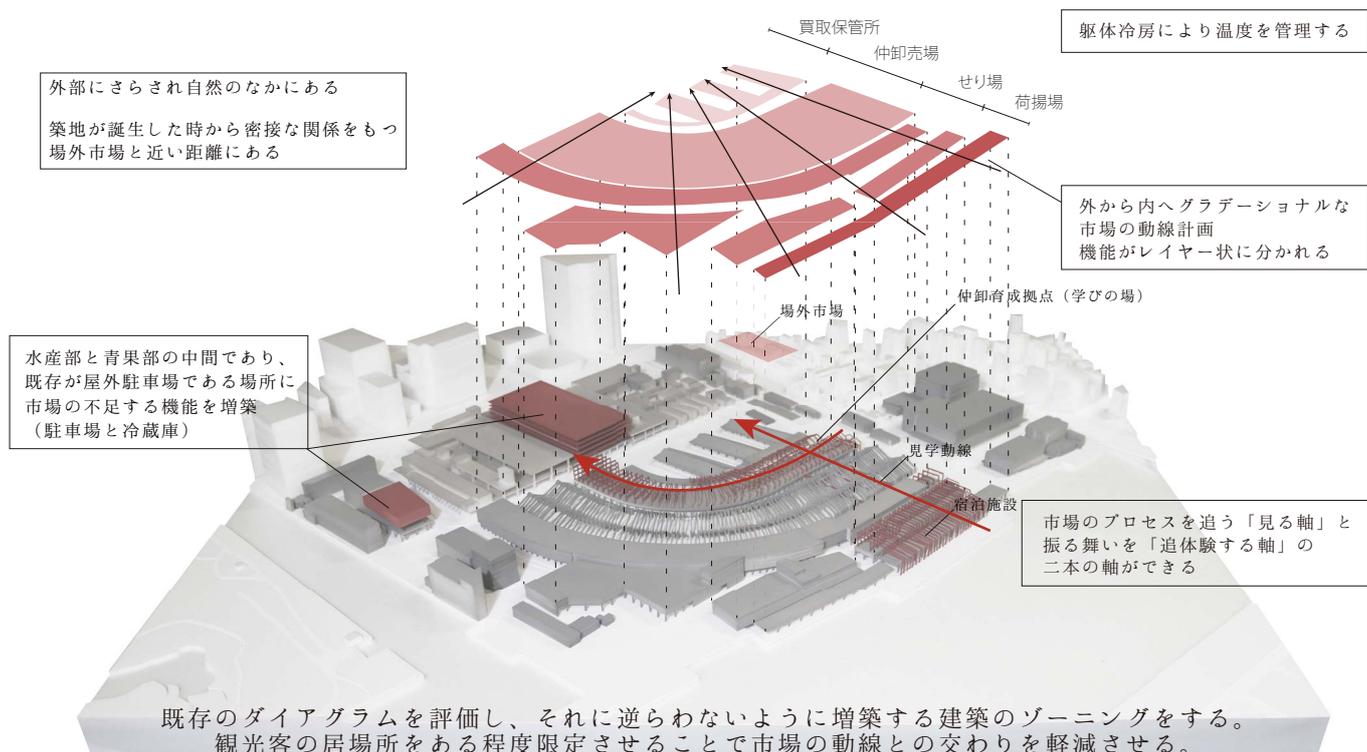
研究概要：

豊洲移転へのカウンターとなる築地改修案である。

研究目的：

効率化により早さと安全さを求め、中間機構の存在を軽視するようになった。増築・改築を用いて、今日の築地の動線、衛生面、面積不足といった問題を解消しつつ、日本独自の伝統的な仲卸の存在を他者に見せること、あるいは追体験させることで中間機構の再考を目的とし、新しい価値のある築地市場に更新する。

研究成果：



感想など：

一年を通して、先生方とエスキスを積み重ね、優秀作品として選出して頂き嬉しく思います。また、研究室の仲間とエスキスをしあい、高め合いながら取り組むことができました。先生方、研究室の仲間、手伝ってくれた後輩、支えてくれた両親に感謝したいです。

卒業設計で学んだことを今後の研究活動に活かし、成長していきたいです。